

第69回青少年読書感想文
全国コンクール課題図書(高等学校の部)



2023年本屋大賞
第2位!

本と音楽の素敵な出会い

ラブカは 静かに弓を持つ

「公文協アートキャラバン事業 劇場へ行こう3」参加事業



©Takashi Okamoto

チェリスト 横坂 源



©HAL KUZUYA

小説家 安壇 美緒

孤独なスパイの心を動かしたのは
深く美しいチェロの音色。
話題の音楽小説をテーマに
小説家と音楽家のクロス・トークと演奏で
人の心を惹きつけて止まない
物語の魅力に迫ります。



©新津保 建秀

ナビゲーター 浦久 俊彦

曲目

J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲第1番 ト長調 BWV1007より プレリュード

J.ブラームス：5つの歌曲 Op.105より 第1曲「歌の調べのように」 他

※曲目は変更になる場合がございます。

ピアノ：沼沢 淑音

全席指定

一般 3,800円 こども・学生 1,000円

友の会先行販売 7月2日(日)~7月8日(土) / 一般発売 7月9日(日)~

※こども・学生は28歳以下の学生、未就学児入場不可

※グランシップ友の会会員特典対象事業 ※「静岡県高校生アートラリー」対象事業

※公演1週間以内に残席がある場合、定価より2割引となります。(こども・学生は除く)

チケット販売・問い合わせ

グランシップチケットセンター

TEL.054-289-9000 (10:00~18:30 / 休館日は除く)

グランシップホームページから席状況に応じて
お好きな席を選んで購入できます。

<https://granship.or.jp>

最新情報はこちらから▶



2023年10月15日(日) 14:00開演 (13:30開場)

グランシップ 中ホール・大地
(JR東静岡駅南口隣接)

主催：公益財団法人静岡県文化財団、静岡県、公益社団法人全国公立文化施設協会
後援：静岡県教育委員会、静岡市教育委員会
助成：文化庁文化芸術振興費補助金包括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業(アートキャラバン2) 独立行政法人日本芸術文化振興会



独立行政法人日本芸術文化振興会
アートキャラバン2



小説家の言葉と音楽家の奏でる音が響き合い、文学作品をより深く味わう演奏会「本と音楽の素敵な出会い」。
 今回は、2023年本屋大賞第2位となった話題の音楽小説『ラブカは静かに弓を持つ』の著者が登場。
 ストーリーの鍵となるチェロの音色と共に、多くの人を惹きつける作品の魅力に迫ります。

この作品は、主人公がチェロを弾くことを通して自分の人生を回復していくという物語です。作中に登場する音楽も弾いていただくので、とても楽しみにしています。

安壇 美緒



少年時代、チェロ教室の帰りにある事件に遭遇し、以来、深海の悪夢に苛まれながら生きてきた橘。ある日、上司の塩坪から呼び出され、音楽教室への潜入調査を命じられる。目的は著作権法の演奏権を侵害している証拠をつかむこと。橘は身分を偽り、チェロ講師・浅葉のもとに通い始める。師と仲間との出会いが、奏でる喜びが、橘の凍っていた心を溶かしますが、法廷に立つ時間が迫り……想像を超えた感動へ読者を誘う、心震える“スパイク音楽”小説！

集英社文芸ステーション

『ラブカは静かに弓を持つ』
特設ページ

<https://www.bungei.shueisha.co.jp/shinkan/rabuka/>



安壇 美緒(小説家)

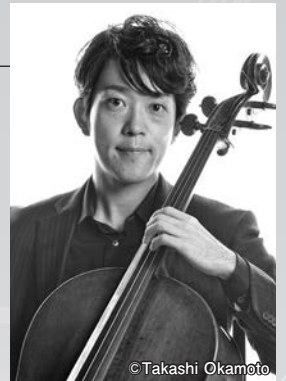
1986年北海道生まれ。早稲田大学第二文学部卒業。
 2017年『天龍院亜希子の日記』で第30回小説すばる新人賞を受賞し、デビュー。著書に、北海道の女子校を舞台に思春期の焦燥と成長を描いた『金木犀とメテオラ』がある。
 2022年『ラブカは静かに弓を持つ』で第6回未来屋小説大賞、2023年同作で第25回大藪春彦賞受賞、第20回本屋大賞第2位となる。



©HAL KUZUYA

横坂 源(チェリスト)

シュツットガルト国立音楽大学、並びにフライブルク国立音楽大学で学ぶ。全日本ビバホール・チェロコンクール第1位(史上最年少)、全ドイツ学生音楽コンクール室内楽部門第1位、ミュンヘン国際音楽コンクール第2位。これまでに光音楽賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞、ホテルオークラ音楽賞を受賞。
 13歳で東京交響楽団とサン＝サーンスのチェロ協奏曲でソリストデビュー。近年ではS.スヴィリドフ:チェロ協奏曲『つばき』の新作委嘱・世界初演をWürth Philharmoniker、日本初演を東京交響楽団と行った。現在最も幅広い演奏活動を展開するチェリストの一人。



©Takashi Okamoto

沼沢 淑音(ピアニスト)

桐朋女子高等学校音楽科ピアノ科を首席で卒業、あわせて桐朋学園音楽部門より特別奨学金を授与される。桐朋学園大学ソリスト・ティプロマを経て(公財)ロームミュージックファンデーションの奨学生としてエリソ・ヴィルサラゼ氏のもと2015年にモスクワ音楽院を卒業。ケルン国際音楽コンクール3位入賞、シュニトケ国際コンクール、ポリーニも過去に優勝した権威あるポツォーリ国際ピアノコンクールで優勝。2017年4月より桐朋学園非常勤講師。



浦久 俊彦(構成・ナビゲーター)

文筆家、文化芸術プロデューサー。
 2021年、サラマンカホール音楽監督として企画した『ぎふ未来音楽展2020』が、サントリー芸術財団第20回佐治敬三賞を受賞した。
 著書に、『138億年の音楽史』(講談社)、『フランツ・リストはなぜ女たちを失神させたのか』(新潮社)、『オーケストラに未来はあるか』(アルテスパブリッシング)、『リベラルアーツ〜「遊び」を極めて賢者になる』(集英社インターナショナル)など。



©新津保 建秀



交通アクセス

- ・JR東静岡駅南口隣接。
- ・静岡鉄道長沼駅徒歩10分。
- ・東海道新幹線(ひかり)で東京・名古屋から1時間、新大阪から2時間。JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分。
- ・車で、東名高速道路静岡ICから20分。日本平久能山スマートICから10分。
- ・新東名高速道路新静岡ICから15分。静岡バイパス千代田上土ICから10分。
- ※公演当日は混雑が予想されますので、公共交通機関をご利用ください。



車椅子でご来場の方は公演前日までにご連絡ください。



託児サービス(無料、2歳以上の未就学児)をご希望の方は公演2週間前までにご連絡ください。定員になり次第、締め切らせていただきます。

【車椅子での来場及び託児サービスのお問い合わせ】
 (公財)静岡県文化財団 文化事業課 TEL054-203-5714



〒422-8019 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号
 GRANSHIP指定管理者:公益財団法人静岡県文化財団
<https://www.granship.or.jp>



芸術祭

